

「令和元年度京築地区読書ボランティア交流会」事業報告

1 事業名 令和元年度京築地区読書ボランティア交流会

2 期日 令和元年8月20日(火)

3 参加者 27名

4 日程

時間	内容
13:00～13:15	受付
13:15～13:30	開会行事 ・体験の風の説明
13:30～14:00	実演「エプロンシアターの実践」 講師 添田町 虹の会
14:00～14:10	休憩
14:10～15:55	交流「各読書ボランティアサークルの取組」 ・自己紹介(おすすめの絵本の紹介) ・各ボランティアの活動の交流
15:55～16:00	閉会行事

5 活動の実際

実演「エプロンシアターの実践」

(1) 内容

実演だけでなく、道具製作のポイントや活動にかける思いを交流する場を設定しました。参加者が、実演内容を今後の活動に取り入れたり新たな活動にチャレンジしたりする意欲を高めることにつながりました。

(2) 活動写真



【エプロンシアターの実演】



【道具製作のポイントを交流する様子】

(3) 参加者の声

○手作りのよさや温かさを感じただけでなく、活動に関わる方々の熱意に感心しました。

○実演していただいた内容を今後の活動に生かして、読書ボランティア活動の幅を広げたいです。

交流「各読書ボランティアサークルの取組」

(1) 内容

それぞれの立場の経験や技術等を交流することができるように、おすすめの絵本の紹介を通じた活動交流の場を設定しました。活動交流の際、各市町のボランティアや学校図書館担当教員、行政職員を意図的に配置しました。このことにより、それぞれの特色ある取り組みや図書館・図書室での取組について活発に意見交換する姿が見られました。

(2) 活動写真



【おすすめの絵本の紹介】



【意見交換をする様子】

(3) 参加者の声

○知っている絵本の新たな魅力や楽しみ方を知ることができ、とても参考になりました。

○市町によって行政との連携の仕方が違うことがわかりました。今後の活動に活かしていきたいです。

6 全体をとおして

担当者を通じて事前の打合せを十分行ったことで、講師の方々に、実演だけでなく道具製作のポイント等について交流するための準備をしていただくことができました。近隣の読書ボランティアサークル同士や、学校や行政等、様々な立場で活動されている方々を意図的にグループに配置したことで、充実した意見交流の場を設定することができました。